

特定健診・がん検診の受診促進月間 の設定について(提案)



1 提案の趣旨

「健（検）診受診率の向上」は、健康づくり県民運動の三つの取組みの柱の一つであり、特定健診受診率70%以上、がん検診受診率50%以上を目標としています。

この目標を達成するため、ふくおか健康づくり県民運動の一環として、9月を特定健診・がん検診の受診促進月間と定め、保険者協議会を中心に、県民会議の構成員と一体となって、広報啓発活動の強化に取り組んでいきたいと考えています。

2 「特定健診・がん検診の受診促進月間」の内容

(1) 期間

9月1日～30日

【9月を受診促進月間と定める理由】

国等の定める「職場の健康診断実施強化月間」「健康増進普及月間」「がん征圧月間」が9月に設定されており、全国で広報啓発活動が行われることから、同時期に開催することにより広報効果を高めるもの。

(2) 具体的な啓発の取組（案）

- ・ 街頭キャンペーンでの啓発チラシの配布
- ・ 健康づくり関係団体との連携イベントの開催
- ・ 県民会議の構成団体による啓発活動
 - 小売店レシートへの啓発文の印字
 - 各種施設でのチラシ掲示
- ・ 医療保険者による健（検）診受診の取組の強化
- ・ 県広報の実施

3 今後のスケジュール

- 健康づくり県民会議総会にて提案（本日）
- 県民会議構成員等に対し、個別に取組みへの協力を依頼（2月以降）
- 医療保険者に対し、9月の取組みの実施要請（2月以降）